

京都ものづくり若手リーダー育成塾

未曾有の不況の中、打開策として新分野への進出や自社の技術の強みを活かした新しい製品開発をお考えではありませんか。当センターでは、このような新しい領域を切り開いていく役割を担う人材を若手のリーダーと考え、平成19年度から若手リーダー候補を対象とした育成塾を開催しています。この塾では、チームとしての製品開発に必要なリーダーの知識とプロジェクトの遂行に必要なリーダーシップを身につける「プロジェクト・マネジメント」、顧客・市場のニーズから独自の開発テーマを導き出し、様々な発想法で全く新しい商品イメージを創造する「企画・発想」、新しい分野に参入するための「新分野製品開発」の3つのテーマについてグループワーク形式で学び、他社の若手社員や中小企業技術センター職員等との交流を図り、新たな人脈づくりにも活用していただきたいと考えています。

平成24年度での概要

平成24年度は、10社14名の塾生が集い、新たに「学び」と「挑戦」を行いました。また、見学会や交流会で、塾生同士の連携も生まれつつあります。

プロジェクト・マネジメント

◇プロジェクト・マネジメントとは

チームとは何か。チームでプロジェクトを遂行するメリットは何かなど、演習を通じて体験しました。具体的には、チームにおいてPDCAサイクルを展開するためにリーダーはどのような役割を担うべきかについて学習しました。



【卒業生のコメント】

ゲーム形式の演習がすごく面白かったです。また、目的意識の持ちようで、仕事を充実させられることがよく理解できました。(製造業 Aさん)



〈グループで話し合い、コミュニケーションスキルを高めます〉

企画・発想

◇商品開発プログラム

商品を取り巻く3要素「ヒト・モノ・バ」を軸に、①顧客を意識した仮説をつくる②自社が勝てる独自のテーマをつくる③顧客が喜ぶ(欲しくなる)要素をつくる④デザイン、設計を考える、の4つのステップでアイデアを絞り込む方法を学びました。

【卒業生のコメント】

これからのものづくりに必要な開発手法や、アイデア発想を学べました。自社製品の開発に応用したいと思います。(製造業 Bさん)



〈グループで、開発アイデアをまとめ、リーダーとして発表します〉

新分野製品開発

◇研究施設・工場見学

先端研究施設や工場の見学を行い、研究者との交流を行いました。

◇製品分析・開発演習

商品開発プログラムを応用し、実践的な課題による製品分析、開発演習を行いました。

【卒業生のコメント】

他社の生産現場を見学できて勉強になりました。また、多くの人と交流できたことも貴重な経験でした。(機械製造業 Cさん)



〈先端分野の研究施設を見学します〉

平成25年度の受講生募集

申込等詳細は、<http://www.mtc.pref.kyoto.lg.jp/rea/sem/waka> をご覧いただくか、下記まで問い合わせください。

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 京都ものづくり若手リーダー育成塾事務局 TEL:075-315-8634 FAX:075-315-9497 E-mail:waka-juku@mtc.pref.kyoto.lg.jp